

はじめに

今日、社会・経済情勢が大きく変動する中、地域の特性を生かし、明るい未来を築いていくためには、現状を正確に把握することが必要です。

また、本市におきましては、平成17年3月22日、圏域1市2村での合併を行いました。新市の姿を展望する上でも、統計データは、資料として必要不可欠なものと考えられます。

この度刊行いたしました平成18年版『総社市統計書』は、人口、産業、経済、教育文化などの事項について、可能な限り新しい資料を掲載しております。

本書の編さんに当たっては、各種資料をできる限り分かりやすく、利用しやすいように万全を期しておりますが、今後利用者各位の御指導と御協力を得て、さらに充実していきたいと存じます。

終りに、本書刊行に当たり、貴重な資料の提供をはじめ、格別の御協力をいただきました関係機関各位に対しまして厚くお礼を申し上げます。

平成19年1月

総社市長 竹内 洋二

編集について

1 編集に当たって

- (1) 資料は、原則として、平成17年度までのものを収録した。
- (2) この統計書は、本市の行政区域内の資料を掲載した。ただし、一部の関係機関などで市内の資料が不明なものは、それらの機関の管内で表している。
- (3) 各表は、原則として、現在の市域の数値を掲載しているので、旧総社市・旧山手村・旧清音村を含んだ数値である。
- (4) 各資料の出所は、各表ごとに掲載した。
- (5) 平成元年分は、昭和64年1月1日から同年1月7日までのデータを含む。

2 時間的区分

年……………1月1日～12月31日までの1年間

年度……………4月1日～翌年3月31日までの1年間

ただし、現在日を示す場合は、表右上に明記した。

3 統計表の見方

… …… 不詳，資料なし

— …… 該当数字なし

0 …… 単位未満

△ …… マイナス

× …… 統計法第14条の秘密保護の規定により公表をさしひかえたもの

4 数字のまとめ方

単位未満は、原則として四捨五入しているので、総数が内訳の計と一致しないことがある。